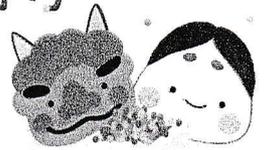


# あきやま子どもクリニックニュース2019年2月号

まもなく生後6か月になる初孫は、先週やっと寝返りをしました。まだかな、まだかなと思っていたので、うれしくて寝返りの動画を繰り返しみえています。離乳食を開始したのですが、嫌がって泣くので一旦中止。食べさせたいママの気持ちはちょっとお預けして、子どもに無理はしないことにしました。



## 院長より

### 「相談サービス」



かかりつけ医の登録をいただいている方には、電話で看護師に無料相談ができるサービスと、スマホで小児科医に無料相談ができるサービスを実施しています。

4月からは、妊婦さんがスマホで産婦人科医に相談できるサービスも開始予定です。夜間や休日に心配になったときにご利用できますので、是非ご利用ください。

かかりつけ医の登録については、受付にお尋ねください。

## 最近の流行っている病気

インフルエンザが大流行中です。近隣ではA型が流行していますが、地区によってはB型も流行しています。嘔吐・下痢の急性胃腸炎（おそらくノロウイルス）や咳がひどい風邪もあります

感染症としてりんご病、突発性発疹、溶連菌感染症、水痘があります。

## Mama&Baby(産後ケア)

長時間の抱っこに頻回な授乳で肩や背中がガチガチに凝っている方が多く、乳房ケアの後に電子レンジで温めるホットパックで肩を温めながらマッサージをすると大変喜ばれます。ゆっくりお風呂で温まれないときは、このように肩を温めたり、肩甲骨を意識して肩を回すと凝りが軽減されます。みなさんいかがですか？ (文責 酒井敏恵)

## 訪問看護ステーション

最近、経管栄養をおこなっている子供たちの多くが、胃ろう造設をされるケースが増えているようです。始めは鼻から入っていた管から、ミルクなどの注入をおこなっている経鼻栄養が多いのですが、鼻からの管は交換が週1回は必要です。その度に泣き顔を見せる子どもたち、ご家族もなかなか入らないと苦痛を与えてしまう心配があるのではないかと思います。胃ろう造設は全身麻酔が必要な手術になります。簡単な決断ではありませんが、今後の子供たちの生活の過ごしやすさに違いがあるのではないかなと期待しています。

(文責 梅田可愛)



## 病児保育室便り

先月は、インフルエンザが流行し病児保育室に来るお子さんもインフルエンザのみの日も増えてきました。

そして、インフルエンザは家族内での事も多く、兄弟、姉妹で利用される事が多くなりました。2人一緒に仲良く遊んでいるのですが、何日も続くと喧嘩になってしまう事もあります。特に、上のお子さんはお友達と遊んだり、1人で遊びたいのに、下のお子さんが離れてくれないという事もあり、我慢をしている事が見られます。

その時には少しでも自由に遊べるおもちゃや絵本などで下のお子さんに関わり、離れて遊べるようにしています。上のお子さんは自由に遊んだ後、やっぱり気になるのか下のお子さんを探し始めて、また一緒に遊び始めていました。かわいい関係でした。

(文責 千葉美香)



## 今月の代診と休診

4日(月)	午後診療	宗像先生
5日(火)	午後診療	宗像先生
6日(水)	～16:00	宗像先生
7日(木)	午後診療	宗像先生
8日(金)	午後診療	宗像先生
13日(水)	午後診療	宗像先生
14日(木)	午後診療	宗像先生
20日(水)	午後診療	宗像先生
23日(土)	午前診療	宗像先生
27日(水)	～16:00	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は那須先生です。